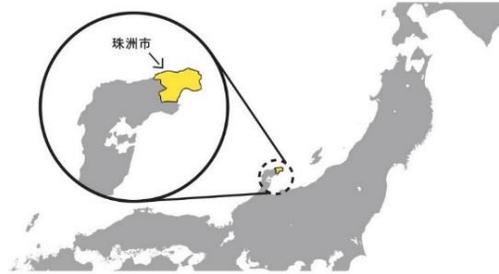


奥能登国際芸術祭

珠洲



SUZU 2017
OKU-NOTO TRIENNALE



能登半島の“最涯”奥能登珠洲には、海と陸の交流が生んだ特異な文化が残されています。

能登の里山里海に育まれた生活と風景はまさに“忘れられた日本”。連日キリコが艶やかに乱舞する秋、奥能登国際芸術祭2017を開催します。伝統文化と最先端の美術が響きあうアートの祭典で、国内外からのアーティストたちと珠洲の魅力を再発見します。

奥能登国際芸術祭2017

最涯の日本、最涯の芸術祭

会期 2017年9月3日(日)-10月22日(日)

会場 石川県珠洲市全域

能登半島の最涯で、最先端の現代アートの祭典を開催！

参加アーティスト



アデル・アブデスメッド

浅葉克己

EAT&ART TARO

石川直樹

岩崎貴宏

エコ・ヌグロホ

河口龍夫



ギム・ホンソック

鴻池朋子

さわひらき

塩田千春

トビアス・レーベルガー

中瀬康志

ひびのこづえ



深澤孝史

ラックス・メディア・コレクティブ

リュウ・ジャンファ

- ・2017年1月現在、17名のアーティストの参加が決定
- ・期間中は、30～50作品を展開(イベント・パフォーマンス含む)
- ・2017年2月19日開催の企画発表会にて全容を発表予定

実行委員長 泉谷満寿裕(珠洲市長)

総合ディレクター 北川フラム(アートディレクター)

クリエイティブディレクター 浅葉克己(アートディレクター)

コミュニケーションディレクター 福田敏也(広告・WEBプランナー)

メインビジュアル 石川直樹(写真家)

主催 奥能登国際芸術祭実行委員会



北川フラム(アートディレクター)

「瀬戸内国際芸術祭」、「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」など、名立たる国際芸術祭を手がける。

最涯の奥能登珠洲で日本の祭と食文化の源流を探る

奥能登珠洲の秋祭りとは・・・

- ・ 五穀豊穡を祝う「**村祭り**」
- ・ **9月上旬～10月中旬の50日間(市内いずれかの集落にて)**
「**秋祭りシーズン＝奥能登国際芸術祭2017会期**」
- ・ キリコの担ぎ手に精を出してもらうために、
自宅で主人が酒と食事をふるまう「**ヨバレ**」の風習がいまも残る。
- ・ 神輿の明り役として「**キリコ**」や「**曳山**」などが運行（総数**100基以上**）

第19回ふるさとイベント大賞 総務大臣表彰「奥能登珠洲の秋祭りと『ヨバレ』」
日本遺産認定『灯り舞う半島 能登 ～熱狂のキリコ祭り～』



民家の座敷で御膳料理を振舞うヨバレ



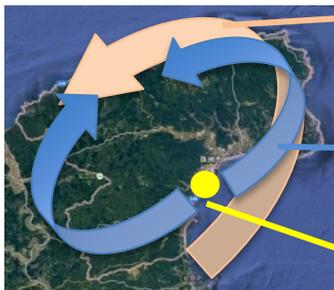
神輿の灯り役キリコ

楽しみ方

昼はアート、夜はキリコ・ヨバレ

☆岬めぐりでアート鑑賞

- ・ 海岸線を巡りながら、アート作品を鑑賞。
- ・ 車や周遊バスで岬めぐり。
- ・ 作品鑑賞パスポートは2017年7月発売予定。
(予定販売価格 2,500円、前売り2,000円)



周遊バス(仮)
岬をぐるりと周遊。

東・西コース(仮)
西コース、東コース
の2種類を検討中。

インフォメーション
&事務局

☆ヨバレ体験(仮称)

民家の座敷に並ぶ御膳料理と、地元の人々との一期一会の交流を、主人のもてなしを受けながら楽しむひと時。

提供期間: 9月～10月の内10回程度
提供場所: 特定祭礼の実施地区(10箇所程度)
提供人数: 祭礼あたり4～32名(民家あたり1軒4名)
料 金: 7,000円～8,000円(予定)

珠洲市観光ボランティアガイド「**珠洲おらかた案内人**」がご案内します。



☆珠洲御膳(仮称)

「ヨバレ御膳」をイメージした食事が、市内飲食店で気軽に味わえる。

2017年2月提供店募集開始予定

2017年7月提供店及びメニュー公表予定

2017年9月以降通年で提供予定

＜お問い合わせ先＞

〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13-120-1
奥能登国際芸術祭実行委員会 事務局
TEL 0768-82-7720 FAX 0768-82-7727
E-MAIL info@oku-noto.jp

奥能登国際芸術祭公式WEBサイト <http://oku-noto.jp>

公式イベント「おくノート」公式WEBサイト

<http://oku-noto.jp/oku-note/>

奥能登国際芸術祭公式SNS(facebook, Twitter, instagram)

いずれもアカウント名 okunotojp

(今後の予定)

2017年2月19日

芸術祭企画発表(作品、パスポート、交通等)
場所: ラポルトすず

2017年7月

東京渋谷にて開幕直前PRイベント開催
チケット、パスポート、ガイドブック発売

2017年7月～8月

作品制作本格化

2017年夏

プレス向け早撮りツアー(予定)